



福井市越廼中学校

【教育目標】

知・徳・体の調和のとれた力を育み、
地域を愛する生徒の育成

清新

「学校だより」No.12(R2.3.2発行)TEL:89-2045
HP:<http://www.fukui-city.ed.jp/koshino-j/index.html>



令和元年度の越廼中は、長年の地域体験学習 が国からも評価された素晴らしい年でした！

生徒の皆さんは、いつも笑顔を忘れず楽しんで様々なことに頑張っていました。皆さんを見てみると、先生方も笑顔になりました。そして、意欲がわいてきました。越廼中学校のエンジンは、間違いなく23名の皆さんでした。立派でしたよ！成長しましたね。

保護者の皆様、地域の皆様、学校教育に対する温かい御協力と御支援、本当にありがとうございました。皆様のおかげでとても質の高いチャレンジ精神に満ちた教育を行うことができました。感謝の気持ちでいっぱいです。

2/27のニュースで、全国の小・中・高等学校の「3/2からの臨時休業」が伝えられました。耳を疑いました。「今年度、あと1日しか学校生活が送れないかも知れない」この事実が突きつけられたとき、「大切な1日、何をしなければならないのだろうか」と考えました。1番気になったのは、学習でした。2週間程の授業時間が無くなるわけですから心配しました。その結果、楽しみにしていた“卒業生を送る会”をはじめ、多くの行事がなくなり、2/28は8時間の授業を受けてもらうこととなりました。そして、授業内容を補うたくさん家庭学習……。臨時の全校集会で今回のことを話すとき、どんなに嫌な顔をされるかと覚悟をして臨んだのですが、実際は何の心配も必要ありませんでした。皆さんの表情はとても落ち着いていて、協力的な態度で、素直な目をしていました。新型コロナウイルスの感染から子供たちを守るためということを理解し、ひと言ひと言をしっかりと聞き、受け止めてくれているのが伝わってきました。無邪気に遊ぶ元気な姿から、まだまだ子供だと思っていたのですが、それは大きな間違いでした。皆さんは子供らしさと大人としての心の両方を持ち、状況を判断しながら行動していたのですね。感心しました。

越廼中は、本物の「生きる力」を育てようカリキュラムをつくり実践しています。目的に向かって、道なき道を切り拓くための学習です。臨時の集会でも話しましたが、前例がないこの状況、皆さんが培った「生きる力」が試される時です。自分の課題を洗い出し、計画を立て、自分自身をコントロールしながら乗りきってください。1箇月後、君たちの「生きる力」が本物であることを、君たち自身の姿で見せてください。頼もしい成長と成果を期待し、楽しみにしています。しばらくのお別れですが、体に気をつけて過ごしてください。

余計なひと言かも知れませんが…こんな時こそ、家族のためにお手伝いしてね！



「V (Vision)」と「W (Work Hard)」を忘れずに、自分がなりたい自分になれるよう、努力していきましょう。応援しています。

【1/30「学校保健委員会」】



テーマ「将来の僕らは大丈夫?生活習慣を見直そう」
ダンス教室の小辻美代子先生にダンスエアロを教えて頂きました。

【2/3「中学校体験入学」】



【2/5「送る会に向けて」】



巨大双六をみんなで楽しもうと計画していたのですが…。

①巨大双六
②ダンス ③人生ゲーム
④スナックゲーム
▶ チーム戦 ⑤絵(1と1)

【2/17「テーブルマナー講習会」】



ユアーズホテルの方から正式な洋食のマナーを教えて頂きました。本当は、この学習を生かして、3年生に食事をおもてなしする予定でした。谷口先生、向井先生、濱下先生、三上先生、高来先生と一緒に、準備をしていたのですが…残念でした。

菊本君の作品は、3/8(日)午後4時~4時30分にFBCラジオで放送されます。
AM 嶺北864kHz
FM 嶺北94.6メガヘルツ(越前海岸93.6)
表彰式の時に菊本君が集録したものです。
「町おこし新聞編集長」としての思いが綴られた作品です。



第59回福井県小中学校作文コンクール
【金賞】菊本和生
【銅賞】丹羽杏佳莉 常盤井美月
第67回書き初め展
【準推薦】山森瀬波 山本彩乃
【特薦】丹羽杏佳莉 金森のの子
【秀作】室木心 菊本和生 常盤井美月